

# 一般質問

Q&A



野角 満昭 議員  
のがく みつあき

無所属



## 新型コロナウイルス感染症に対する体制強化を

### 本市独自の経済的支援を

### 関係人口増加の取組

### 定時放送の音楽変更を



小笠原 浩 議員  
おがさわら ひろし

国民民主党議員会



**Q** 地域の医療体制の確保、自宅療養者に対する支援及び保健所との連携をどのように整えていくのか。

**A** 地域の医療体制の確保については、坂出市医師会において中讃保健所を支援するため、坂出市内の自宅療養者の健康観察を実施するなど医療支援を開始しています。また、自宅療養者本人への食料支援を中讃保健所が実施していますが、令和4年2月から本市において、自宅療養者の同居家族に対して、自宅療養者の同居家族に対する食料支援を開始しています。

(健康福祉部長)

**Q** 生活に困っている非正規労働者及びひとり親世帯や、売上が減少した中小企業・個人事業者に対して本市独自の支援が必要と考えるが所見を伺う。

**A** 非正規労働者に対する本市独自の支援策はありませんが、ひとり親世帯に対する経済的支援についてはコロナ禍で負担が増えていますから、令和2年度に児童扶養手当2か月分を本市独自に支給しました。引き続き諸問題に注視し、時々に応じて適切な支援を講じていきます。

(健康福祉部長)

**Q** 関係人口増加の取組として、飛弾市が行っているようなファンクラブを設立することなどにより、まちの価値を高めることができると考えるが、所見を伺う。

**A** 関係人口の増加は、市民が地域の魅力を再認識するきっかけとなったり、地域内外の交流により、まちに新たな魅力やにぎわいが生まれることにもつながります。これらの人に対してもつながります。このような機会が増え、地域外から来られた人に対してオープンな雰囲気が地域に醸成されることで、移住者にとっても魅力あるまちづくりにならうことから、関係人口の増加は積極的に取り組むべきテーマと認識しています。

**A** 令和3年度に事業者の支援として、坂出市がんばる事業者応援金などを実施しており、本市としては、一定の効果を得たものと考えています。

引き続き、事業者への影響について関係機関と協力し、実態把握に努めるとともに、国等の支援の動向についても注視しながら、支援策について検討していきます。

(建設経済部長)

質問の主な項目

- ・市長の政治姿勢について
- ・男女共同参画について

(総務部長)



質問の主な項目

- ・カーボンニュートラルポート形成に向けた取組について

**Q** 同報系防災行政無線について、正午と午後5時に定時放送されている音楽を市民の地元愛向上のために、本市ゆかりのサヌカイトによる音楽に変更してはどうか。

**A** サヌカイトの演奏による音楽への変更については、本市ゆかりのサヌカイトが奏てる音色が、市内全域に流れることにより、市民に幅広く親しんでいただき、本市を訪れた方にも、本市の魅力を知っていたらよい機会になることから、実現に向けて検討していくたいと考えています。

(市長)

